

## 市民の声を聴く会要望事項等(未回答)

番号	地区	内容	回答
1	野上	<p>個人情報という問題もあるが、井原放送で契約されている方が何名ぐらいいるかは差支えないと思いますので、市議会でも把握していただきたい。</p> <p>田舎では、インターネットでというのはまだ早いのではと思っている。</p>	<p>井原放送に確認しましたところ、平成25年9月末現在の市内のインターネット契約件数は、5,491件とのことです。</p>
2	野上	<p>議会中継ということで生放送と録画放送をされているが、録画放送が2回とんだと思う。都合の悪いところはとばしたり、放送しなかったりということをしていることを知っているか。</p>	<p>平成25年2月定例会一般質問2日目において、議員の発言に一部不適切な部分があり、放送法に触れる恐れがあったため、当日の再放送は、井原放送と議会事務局の協議の上、関係部分の発言を削除して再放送することとしました。翌日、市民の方から、削除した部分も放送すべきとの指摘があり、再度、議会事務局より不適切な部分のみ削除して再放送するよう依頼しました。しかし、3月11日の再放送では、井原放送の編集ミスで関係議員の発言部分すべてが削除されたものが再放送されました。翌日、井原放送から、議長あてにお詫びと依頼どおりのものを例外として3回目を再放送させていただきたいとの申し出がありました。これを受け、全員協議会で全議員に報告し、了承を得たため、一般質問の1日目を3月18日(議会最終日)に、2日目、3日目を25日に再放送されました。また、これによりまして、最終日の当日の再放送が後日に変更となりました。なお、お詫びと日程変更につきましては、18日の本会議生中継中に告知されております。</p>
3	野上	<p>昨年の質問で「相原公園植栽について、何を植えるのか」という質問に対して、「さくらを植栽します」という回答をいただいておりますが、さくらと言えば「吉野桜」を植えられると思います。本来ここへは吉野桜と書くべきと思っている。</p> <p>菖蒲園の遊歩道へアジサイを植えている。その周辺一体を明治池公園と言っています。そこを地域の人々で手入れしている。ここ10年アジサイが咲かない。よく見ると咲かないアジサイが植えてある。アジサイには、ガクアジサイと西洋アジサイがあるがガクアジサイを植えているようである。ガクアジサイは地味な花しか咲かない。一般的には、西洋アジサイを植えると思うが、おそらく、県の事業だと思うが、設計図へは「アジサイ」とだけ書かれていたのではと想像される。</p> <p>施工業者のミスではないと思うが、こういったことのチェックと指導を条例化するなどしないと予算の食い逃げになってしまう。このアジサイでは今後の管理についても楽しみがないと思っている。確認と今後このようなことが起こらないための検討をしてほしい。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。</p> <p>樹木選定に当たっては、公園の目的に適し、入手可能な規格の樹木を選んでいきます。</p> <p>樹木選定基準はありませんが、樹木の規格について、国土交通省の「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)」があり、樹種名、樹高、幹周、枝張などを明記し、植栽を実施しています。</p> <p>また、緑の募金の緑化事業の中で、地元からの要望により、地元での植栽のご協力を得られるようでしたら、市で苗木を準備することができます。</p>

4	野上	<p>有害鳥獣対策について、免許がないとできないということだが、免許をとる方法として、野上地区へ出張してきてもらって自治会で人を集めてもらって講習会等をしていただくことができないか。今は猿の被害が非常に多い状況である。</p> <p>この間、講習に行ったが、とにかく追い払う方法の話ばかりであった。人がそこにいたら出てこないわけなので、駆除する方法を考えないといけないと思っている。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。</p> <p>狩猟初心者講習会は岡山県猟友会が実施しています。</p> <p>県内3カ所(倉敷、津山、岡山)で講習会を実施しており、岡山県猟友会から会場を増やすことは困難と伺っています。</p> <p>井原市有害鳥獣被害防止計画の中で、例えば、わなの設置場所を地元と協議するなど、農家、自治会及び猟友会駆除班と連携してより効果的となる捕獲駆除の推進を図ることとしています。</p>
5	野上	<p>野上だけではないが、野上は特に高齢化が進んでいる。雨が降った時や雪が降った時など、支障木等が車の通行の邪魔をすることがよくある。</p>	<p>担当部署へ、雨・雪が降った時に発生する道路上の支障木の除去について、市民から連絡があった場合には、適切な対応をしていただくよう依頼しました。</p>
6	野上	<p>安心・安全の街づくりの一環として、行政の方で月に1回とか見守りをしていただければ大変助かる。</p>	<p>ご提案の内容を執行部に伝えました。</p>
7	野上	<p>幹線道路の排水について、落ち葉が詰まって排水がうまくできていない箇所がある。改善作業を進めていただくか、または市から補助金を地域へ出していただき地域が対応するか何らかの対策をしていただきたい。</p>	<p>担当部署へ、幹線道路の排水処理が悪いところにおいては、改修工事を行うか、地元へ補助金を交付して対応してもらうか何らかの対策をとっていただくよう依頼しました。</p>
8	稲倉	<p>中国から飛来してくるPM2.5について、今年1月、2月の観測値では基準値を超えていないということだが、これは井原市のことか。また、基準値を超えた場合はどうやって市民へ知らせるのか。</p>	<p>現在、県内13の一般環境大気測定局でPM2.5の測定を行っています。</p> <p>本市には測定局がないため、近隣の笠岡市茂平局の測定値を参考にしています。</p> <p>県では、県内の測定局のうち2局以上で、早朝(5時から7時まで)の1時間値の平均が、国の示した判断基準(85 <math>\mu\text{g}/\text{m}^3</math>)を超過したときに注意喚起を行っており、午前8時頃に県ホームページのトップページなどでお知らせすることとなっております。</p> <p>本市では、県の注意喚起を受けて、緊急告知端末「お知らせくん」及びメール配信サービスにより市民の皆様へお知らせすることとしています。</p> <p>なお、9月末までにPM2.5に係る注意喚起は行われていません。</p> <p>岡山県における注意喚起の内容は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動をできるだけ減らす。</li> <li>・屋内においても、換気や窓の開閉を必要最小限にする。</li> <li>・呼吸器系や循環器系疾患のある者、小児、高齢者等の高感受性者においては、体調に応じて、より慎重に行動することが望まれる。(執行部の回答を参考に協議)</li> </ul>

9	稲倉	井原市、笠岡市、里庄町で工業出荷額がいくらぐらいかわかるか。一番は里庄である。里庄は昔から企業誘致をしてきて、その結果が近隣で一番多い工業出荷額に繋がっている。企業誘致などいろいろな対策を今やっっていないと他市町村から遅れてしまう。岩倉工業団地の凍結解除について、まず動いてほしい。	担当部署と協議した結果を回答します。 平成24年度製造品出荷額等については、井原市は1,432億6千4百万円、笠岡市は1,839億3千百万円、里庄町は2,438億2千7百万円です。(平成24年工業統計調査結果速報値) 企業誘致については、本市への立地意向の問い合わせは、昨年度は3件、今年度は現在まで2件となっています。 岡山県との連携を強化し、積極的に誘致活動に努めてきたほか、市長自ら、本市に関わりのある企業にトップセールスを行っています。 今後は、今までの取り組みを粘り強く続けるとともに、新たにオーダーメイド方式を取り入れながら、企業誘致に取り組みたいと考えております。 岩倉工業団地については、現在、計画は凍結されています。今年8月に県に確認したところ、計画実施の予定はないとのことであります。
10	美星	鳥獣対策について、イノシシ・サルも多いがヌートリアが非常に多い。矢掛町では捕獲容器を作成して今のところ700匹を捕獲した。井原市も同様の容器を作成し捕獲してヌートリアを少なくしていただきたい。	担当部署と協議した結果を回答します。 捕獲方法は、猟友会駆除班により、箱わな、とらばさみで実施しています。 捕獲容器、捕獲方法は、井原市も矢掛町と同様であり、この捕獲容器による捕獲数増加の効果はないものと考えております。 ご質問の矢掛町で作成した捕獲容器は、シートなどで蓋をし、二酸化炭素で殺処理するための木製の容器のことで、捕獲用の特殊な容器ではないと伺っております。
11	美星	鉄砲、罟の講習だが、岡山へ行っての講習となっている。少なくとも県民局ぐらいで講習していただくよう市へ要請していただきたい。	担当部署と協議した結果を回答します。 狩猟初心者講習会は岡山県猟友会が実施しています。 県内3カ所(倉敷、津山、岡山)で講習会を実施しており、岡山県猟友会から会場を増やすことは困難と伺っております。
12	美星	昨年、第2回市民の声を聴く会が開催されたが、そこで出た意見を今日聴きたいのではなく、意見に対する結果がどうなったかを聴きたい。この会へ来ても回答が聞けないから参加者も少なくなってきた。結果をどのように伝えられているか。	現在、会場で答えができなかったものについては、持ち帰り各委員会で協議をしています。その協議結果につきましては、各地区の代表者に提出しています。また、ホームページでも公開している他、議会だよりにおきましても、すべてではございませんが、回答を掲載しております。今後は、地区の代表者に協力を求めるなど、参加された皆さんに答えが返せる方法を考えていきたいと思っております。
13	美星	きめ細かい回答をお願いしたい。	
14	井原	提案箱について、1度出させていただいたが、「審議します」というはがきをいただいたのみで、結果の報告がなかった。3月の末に物を見て私の提案が通ったのかなということはわかった。住所と氏名を書いて出しているの、最終結果を報告していただけると気持ちが良い。少ない原因は何かあるわけで、市民の提案に対してきちんと回答を返していけば、もっともっと提案は増えてくると思う。	サンサン交流館の看板設置要望の件だと思います。この件につきましては、「提案の内容を市に伝え要望したいと思っております」という回答をさせていただき、執行部に要望した段階で議会としては終了したものと判断していました。今後は、早期に結論が出る場合には、実施が決まった時点で議会に対し報告を求め、提案者にも返答をしていくような運用にしたいと思っております。

15	井原	<p>車いすの人がタクシーを利用して病院へ行って、その病院だけで帰るのではなく違う病院へ寄るといふ人がいる。病院から次の病院までの移動に、補助を使って移動しようとする現状は補助を使えない。家から病院までの往復は補助が適用されるが、病院から病院の移動は適用されないようである。病院から病院の移動も補助が適用できるようにしてほしい。</p>	<p>介護保険制度での、訪問介護サービスの中の通院等、乗降介助のことだと思われます。これは自宅から病院へ行く際、自宅の中で着替えであるとか、ベッドから車椅子の移乗、玄関から車への乗車等の介助、さらに病院へ着いて、車から車椅子の介助、受付の手伝い等、通院等介助という介護サービスが認められています。また、帰りの際、病院から同じように自宅へ帰って、自宅の中までの介助について認められているサービスです。</p> <p>これは、全国統一の介護サービスで、途中、移動に伴うタクシー運賃は、もともと介護保険の適用にならない、全額自己負担していただくものとなっておりますので、ご理解をいただきたいと思ひます。</p> <p>また、福祉基金の助成事業で、タクシー券等を助成しています。該当する場合には、こちらを利用していただきたいと思ひます。詳しいことは、福祉課(62-9518)まで、お問い合わせください。(執行部との協議結果)</p>
16	井原	<p>※市立高校 何㎡あるか。(市民の方から大雑把にいうと5千坪と回答あり) 坪20万円か。高いなあ。</p>	<p>市立高校の敷地面積は、約4,300㎡、坪単価は、約80,000円です。</p>
17	出部	<p>政務調査費は、どんなものに使うのか。インターネットの接続にも使えるのか。ある議員が、フェイスブックで、誹謗中傷しているものに、金をだすのは、おかしい。ましてや、一度、皆の前でことわったのに、また、インターネットに書いてある。この議員の資質を徹底的に問わなければいけないのではないか。</p>	<p>市民の声を聴く会は、井原市議会の活動として行うものです。したがって、議会で決定したことについては、報告、説明をいたしますが、議員個人の意見、見解は述べないということを決めております。また、議員個々人に対する質問も受けないということでも申し合わせておりますので、ご理解をいただきたいと思ひます。今後、こういったご指摘をいただくことが無いよう、議員一人ひとりが、市民の負託に応えるべく襟を正して議会活動に邁進致します。</p>
18	出部	<p>市立高校について、昭和39年に開校したと思うが、その当時、500人弱程度生徒がいた。この頃、繊維工業が盛んなころであったが、現在は、生徒数において市外が半分以上ではないのか。また、2月定例議会で、固定資産価格の8万円/坪で市が購入されたのか。予算委員会で、ある議員が、それは、高いのではないかと問われていたが、突然、●●●●跡が出てきている。教育長が一人で行って、●●●●の人と約束していると聞いているが、これは、利権がらみではないのかと言うような声が出ている。一般的には、3万円/坪くらいではないのか。出来れば、旧精研や井原中学校も空いている。一般会計から10億出すのは、おすぎる。市民税・県民税を払っている者としては、納得できない。議員の何人かは、反対していたが、残りの議員は、何も質問もしていないのはおかしい。これまで、3年ほど議会を見に行っているが、ずっとこのような状態で、そんな議員はいらない。選挙のし直しをすべきだ。この予算について、凍結して下さい。</p>	<p>市立高校の敷地面積は、約4,300㎡、坪単価は、約80,000円です。本年5月1日現在、112人の生徒数で、その内、約半数が市外からの通学者です。平成25年度予算につきましては、3月の定例議会で議決済みですので、凍結することはできませんのでご了承願ひます。</p>

19	出部	<p>市立高校の放送分の2月28日の際、生放送では出したが、再放送は編集(議員の質問をカット)して流している(市長の答弁のみ)井原放送に聞いたら、市から要請がありましたので、流せませんでしたと言った。質問した議員には、謝りに行っている。1, 890円/月払っているのに、うそを流さないように、徹底的に追及してほしい。</p>	<p>平成25年2月定例会一般質問2日目において、議員の発言に一部不適切な部分があり、放送法に触れる恐れがあったため、当日の再放送は、井原放送と議会事務局の協議の上、関係部分の発言を削除して再放送することとしました。翌日、市民の方から、削除した部分も放送すべきとの指摘があり、再度、議会事務局より不適切な部分のみ削除して再放送するよう依頼しました。しかし、3月11日の再放送では、井原放送の編集ミスで関係議員の発言部分すべてが削除されたものが再放送されました。翌日、井原放送から、議長あてにお詫びと依頼どおりのものを例外として3回目を再放送させていただきたいとの申し出がありました。これを受け、全員協議会で全議員に報告し、了承を得たため、一般質問の1日目を3月18日(議会最終日)に、2日目、3日目を25日に再放送されました。また、これによりまして、最終日の当日の再放送が後日に変更となりました。なお、お詫びと日程変更につきましては、18日の本会議生中継中に告知されております。</p>
20	出部	<p>企業誘致の件で、四季が丘に●●●●が工場(身障者50~60人程度)を作りたいと言うのがあった。これは、市のトップで、交通量が増えるのでダメと決めてしまっている。これは、本当なのか調べてほしい。</p>	<p>市から断った案件はありませんが、企業側が要件に合わないので断念された経緯はあります。</p>
21	出部	<p>現在、中学校3年生まで、医療費が無料になっているが、学校でけがをすると、一時的に保護者の負担になっている。数ヶ月後に戻って来るのだが、一般社会の労災などは、自己負担ではない。一時的でも、保護者の負担を無くしてほしい。</p>	<p>現在、子どもが学校の管理下でけがをした場合には、日本スポーツ振興センターの災害給付制度を適用していただいています。市がこの制度を利用しているのは、他の民間の保険と比べて掛金が安く見舞金の支給もあるため、市と保護者にとってメリットが大きいという理由からです。ご要望いただいております窓口での一時的な保護者負担をなくすことにつきましては、この保険制度の仕組みとして、窓口での医療費支払いが前提となっているため、これをなくすことはできませんのでご了承をお願いいたします。また、このことにつきましては、入学前説明会、PTA総会、参観日等を通じて学校から保護者の方を対象にご説明を申し上げ、ご理解をいただくよう今後もその周知に努めてまいりますのでご了承願います。</p>
22	出部	<p>空き家バンクについても、コーディネートの者がいて対応していくのがよいのではないかと。市としても、所有者にまかせっきりと言うのもよくないのではないかと。</p>	<p>空き家バンク制度につきましては、平成20年度から実施しています。現在、定住促進課が担当しており、優良な登録物件を少しでも増やすため、広報などで呼びかけているほか、自治連合会長会でも紹介していただくよう依頼をするなど、住民の方へ積極的なPRを行っています。</p>

23	出部	<p>場外舟券売場について、要望したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工程表を見せてほしい。</li> <li>2. 地元自治会とは、どこまでを言うのか。</li> <li>3. 開業は、25年度中にするということが、スケジュール表を見せてほしい。</li> </ol> <p>環境委員会を設置するとのことだが、環境委員会で決めることが多いのに、来年3/31に開業するのに対し、スケジュールが無いのは、議員は、何をしているのか。</p>	<p>日付の入った行程表及びスケジュール表は、井原市には示されていません。また、地元自治会の範囲につきましては、国土交通省の設置許可の取扱いにおいては、隣接の自治会の同意で足るものとされており。なお、スケジュールにつきましては、平成25年8月19日に倉敷市から提供を受けた資料によりますと、平成25年8月16日に設置許可申請者の株式会社フューチャーが国土交通大臣の許可を受けたこと及び今後の予定として、平成25年11月竣工、平成25年12月国土交通省による現地確認、国土交通省の現地確認の状況により、12月から1月の間に開場予定とされており。</p>
24	青野	<p>有害鳥獣の対策について、市内全体で問題になっているが、補助についても、一部補助外のものもあります。すべての対策について補助してほしい。例えば、ワンワン警報なども補助がありません</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。 有害鳥獣対策の補助について、効果があると実証された対策方法は、井原市鳥獣被害防止対策協議会でご意見をいただきながら検討してまいります。</p>
25	青野	<p>有害鳥獣に関して、ぶどうの産地であり、野菜も被害があります。特に、サル被害があるように聞いているが、エアガン(市で3丁)や花火(講習がある)など、すぐに使用できるようにならないか。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。 井原市鳥獣被害防止対策協議会が所有するエアガンは、貸し出しを行っていないことから、地元で購入し使用することになります。 なお、岡山県による農作物鳥獣被害防止対策事業で、有害鳥獣に強い集落づくりを目指し、集落ぐるみで住民主体の取り組みを行うとともに、追い払い器具となるエアガンの購入が県で採択される場合には、補助対象となります。 動物駆逐用花火は、火薬取締法に基づき日本煙火協会の煙火消費保安講習会を受講し、「煙火消費安全手帳(動物駆逐用従事者手帳)」を取得することが必要であり、手帳保持者は日本煙火協会が認めた地区組織が行う保安講習を毎年受けることが義務づけられています。 なお、受講者が10人以上なら申し込み団体が指定した会場での講習開催が可能と伺っています。 動物駆逐用花火は、井原市鳥獣被害防止対策協議会で意見をいただいたところですが、現時点では補助対象外となっています。</p>
26	青野	<p>エアガンに関し、先日、農林課より紹介があり、依頼があれば出向くとあるが、サルには間に合わない。エアガンなどについての購入パンフレットがあればいただきたい。●●●●にあつたが、メーカーや型式を言ってくれと言われたので、農林課として参考資料があれば出してほしい。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。 市では、特定のメーカーや特定の型式については、紹介できないことから、インターネット等により情報収集していただきますようお願いいたします。</p>
27	青野	<p>前回にも要望しましたが、井原市でぶどうを作りたいという人が出て来ており、2年間の研修などがあり、研修後に独立されます。その際、住む場所が問題になって来ております。来年4月から結婚して、研修に入られるのですが、この辺りの問題についてどのように考えておられるか。</p>	<p>新規就農者の住居の確保につきましては、市のホームページや井原市交流・定住支援ポータルサイト「いばらぐらし」で空き家情報を提供したり、市営住宅の募集状況を紹介するなどの支援を行っています。また、新規就農者が希望する地域の農業者の方々や農業団体などと市が連携して新規就農者の方へあっせん可能な空き家情報の収集に取り組むこととしています。</p>

28	青野	小学校の管理棟(職員室、校長室が入っている)が、昭和35年築で老朽化しているので、建て替えが急務ではないか。避難場所としても指定してあるので。	現在、青野小学校を含め市内に木造校舎が3棟残っており、老朽化が激しいものから建て替えも視野に入れて検討されることとなっています。
29	木之子	井原市として、地震を伴った訓練は、何年後ぐらいに行うのか。井原市として、モデル地区を作ってリアルに行うのは何年後なのか。各町単位ではなく、井原市全体で起こった時のことを考えているのか。するとしたら、何年後に行うのか。	訓練は、様々な災害においてその必要性が想定されますが、現段階では、市全体で開催しています避難訓練の中で、水害だけでなく地震を想定した訓練も一部取り入れております。 また、地区毎の開催では、小田川決壊等を想定した避難訓練を実施することとしており、昨年度は芳井地区、今年度は9月29日に井原地区を対象に実施しましたが、来年度以降も、流域地域を対象に順次、実施する予定であります。 ご提言のありました地震を想定した地域での訓練については、今後、検討してまいります。 モデル地区については、今後の地震を想定した避難訓練を検討する中で、モデル地区を設けるか否かについても検討してまいります。 今回示された東海・東南海・南海地震が連動して起こった場合の国や県の被害想定では、市内各地で被害が発生することが想定されます。 市では全職員による応急対策にあたることとしておりますが、地震発生の際の初動時においては、地域による助け合いによる行動が不可欠であります。 そうしたことから、市では地区ごとに機能できるよう自主防災組織の育成や避難訓練の実施に向けた支援をしてまいりたいと考えております。(執行部の回答を参考に協議)
30	木之子	市役所で色々言うのですが、市営住宅において、穴を掘ってゴミを埋めたり、火をつけて燃やしたりしている。誰が、どういう事で動くのか、誰もが知らん顔をする。	担当部署へ、ごみを適切に処理していただくよう指導するように依頼しました。
31	木之子	土砂崩れについて、すぐの対応ありがとうございます。どれくらいの土砂崩れの件数が上がっているのか。	平成24年度、平成25年度の土砂崩れの発生件数については、平成24年度は137件、平成25年度は108件(10月3日現在)です。
32	木之子	光ファイバーの接続状態はどうなのか。	光ファイバーの接続状況は、井原放送では、井原、出部、西江原、高屋地区の一部で敷設を終え、供用可能となっておりますとお聞きしています。NTTにつきましては、井原局管内の一部(主に国道313号、国道486号沿い)で光ケーブルの敷設をされているとのこと。今後につきましては、井原放送では、順次光ファイバーの敷設を進める予定とのことですが、NTTに関しましては、現在、把握していません。
33	木之子	井原のおいしい水があるが、どこで販売しているのか。賞味期限はあるのか。	市では、現在までに7,200本を作製し、災害時備蓄用飲料水、井原市水道事業のPR用(イベント等で配布。)として使用しています。 ご希望がありましたら、井原市水道部事務所で1本100円(税込)で販売しております。賞味期限は製造から2年です。

34	木之子	サンサン交流館の小さいものをもう少し市内(2~3箇所)に建てると言うのはどうなのか、木之子から少し遠い。	執行部に問い合わせをいたしましたが、現在のところ小規模なものを増設することは考えていないという回答でした。議会としましては、サンサン交流館の利用頻度は高いと認識しておりますので、今後も調査研究をしてみたいと思います。
35	木之子	お知らせくんについて、内容がきちっと聞こえる様に音を上げて聞いている人は少ないと思う。 ケーブルが非常に硬いので、柔らかいものに変更出来ないのか。	ご意見は執行部にお伝えしました。
36	西江原	錦橋の高欄が低いので安全が確保されていないと思う。20数年来そうなっているがどうしてなのか。安全上問題があるのではないか。	担当部署と協議した結果を回答します。 現状の高欄の高さは73cmであり、国の基準では110cmが基準となっておりますので、今後、工法等を検討し改善してみたいと考えます。
37	西江原	今の定時制を全日制に変える気持ちはないか。また他の地域に負担を求めることができないのか。全額井原市が負担していくのは残念であります。	昔の定時制は、中学校を卒業した若い人たちに働きながら高校教育の場を設けるという役割がありましたが、近年は、従来の役割に加え、多様な入学動機や学習歴を持った方の学びの場としての役割も果たしています。もし、定時制を全日制に変えると、そういった子どもたちの学び直しの場を失うことにもつながるため、その変更は困難であります。また、他の地域に負担を求めることにつきましては、現在、井原市を除く県内の市立定時制10校については、いずれの学校も他の地域の生徒を受け入れています。他の地域からの負担は求めていません。こうした状況から、井原市だけが他の地域に負担を求めるのは困難であります。
38	西江原	お知らせくんについて、芳井の無線を回収されるといわれるが矛盾していると思うが、どうしてですか。	芳井の防災行政無線は、平成2年に導入したアナログ方式によるものですが、国の政令の改正によりアナログ方式が終了するため、デジタル方式に移行する必要があります。しかし、この移行には莫大な費用が必要となることから、お知らせくんの運用に切り替えることとなりました。
39	西江原	お知らせくんは時代錯誤のものであり、無駄なことであると思える。笠岡放送はデータ放送を終日流されている。この方が多くの人に知らせることができるはずである、どうにか出来ないのか。	お知らせくんは、緊急時に情報を即時に配信することが可能であるのに対し、データ放送は情報配信を行ってもテレビでチャンネルを選択し、自らデータ放送を選択して情報を取得しなければなりません。このため、データ放送は緊急情報の配信には適さないことから普及率の高い井原放送のケーブルを使ったお知らせくんを選択したものです。
40	西江原	西江原小学校の体育館のトイレが壊れている、夏休みの間に修理すると返事があったが、工事をされている様子がない。どうするのか教えてください。	西江原小学校の体育館のトイレの故障につきましては、6月中旬に、下水道の中継ますの中に植木の根が伸びて排水が詰まっていたものを撤去するとともに、下水道の排水管の中に溜まっていた土砂も撤去し、既に修理を済ませておりますのでご了承願います。



41	高屋	<p>リサイクルについて聞きます。分別について井原リサイクルセンターがしておられるが、その先、収集したものはどうなっているのか。売っているのですか、商品になっているのですか、また収益になっているのですか。みんな頑張っているのにいい加減になっていたらこまる。喜ぶことを示してほしい。喜ぶことを広報に出せばいい。</p>	<p>本市では、家庭から排出された一般廃棄物は井原リサイクルセンターで分別・資源化処理を行っております。この施設では、一般廃棄物の中から資源化物(びん・缶、ペットボトル、プラスチック類の容器や包装類)を手選別した後、それらをリサイクル処理できる公益財団法人日本容器包装リサイクル協会や民間企業に引き渡し、再商品化を行っております。</p> <p>また、毎月第2土曜日に行う古紙・古着類の回収では、市内業者に買い上げていただき、その収入金はごみの減量化・資源化施策に活用させていただいております。</p> <p>平成24年度の井原市でのごみの総排出量は12,341トンで、そのうち再資源化できたごみの量は3,034トンとなっており、全体の24.58%が再資源化され、その売上金は約5,300千円となっています。</p> <p>◎ 資源化の主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・びんや缶は、再度、びん・缶に再生されたり、建築資材や道路用建材などに利用されます。</li> <li>・ペットボトルは、細かく粉砕して溶かすことで繊維やシートに加工され、衣類やボトル容器になります。</li> <li>・古着は、工場やガソリンスタンドなどで使うウエスになります。</li> <li>・新聞紙等、古紙は、再生紙やトイレトペーパーなどになります。</li> </ul> <p>◎ 収入金の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定ごみ袋の作製費</li> <li>・ごみ集積所の設置補助金</li> <li>・コンポストや生ごみ処理機の購入補助金</li> <li>・住宅用太陽光発電システムの設置補助金</li> <li>・太陽熱温水器の設置補助金</li> </ul> <p>(執行部の回答を参考に協議)</p>
42	県主	<p>井原市において1人暮らしの家が多いかと思う、しかも男性が1人暮らし、こうゆう人に対しての支援をどう考えられているのか。わたくしは家内が若いころ踊りをしすぎて脳梗塞になった。80歳になって再発し、きのこ荘へお願いしている。男1人が生活している、こういう家庭が増えているのではないか、そういう家族に対しての要支援2をもらっている。文句を言ったら取り消しになった、(要支援1になった)何をもって取り消しになったのか。ちょっと歩いたら、要支援を打ち切る通知。これはおかしいのではないですか。物を持って物を触って歩いている、それなのに支援を停止された。どこを見ているのか、そうゆう人たちが増えているんじゃないかと思う、どうしてですか。 (ケアマネージャーが復活してくれて、介護1今になった)</p>	<p>要支援・要介護等の判定は、介護認定審査会で行います。認定結果に不服がある場合は、「介護保険審査会」への申し立てができます。 (審査請求受付窓口 備中県民局健康福祉部健康福祉課 086-464-7022)</p> <p>また、高齢者のひとり暮らしの問題につきましては、市議会としましても、市と一緒に考えていかなければならない重要な問題のひとつと考えています。今後も、引き続き検討してまいります。</p>

43	県主	<p>学校、公民館の土地は池であった。田淵、池田、池の下と言われていた。こうゆう場所での県主地区の避難場所は考えてほしい。避難場所としては良くない、軟弱地盤である、変えてほしい。</p>	<p>避難場所は、公共施設を中心に指定していますので、避難場所が全て安全かという、そういう指定はできておりません。場所によりましては、浸水地域内にあるものや、急傾斜で土砂災害の警戒地域内に公共施設がある場合もあります。そういったことから、それぞれの避難場所がどういときに安全で、どういときに注意が必要かという事がありますので、現在作成中で年度末に配布予定のハザードマップには、浸水・洪水の時には、注意が必要、またはどちらも安全などの表示をするように考えています。</p> <p>県主地区につきましては、計画上、洪水、浸水の危険性もありませんし、土砂災害の危険性もない地域ということで、指定しています。(執行部との協議結果)</p>
44	県主	<p>防災倉庫の場所が地区の人でもわからないのでは意味がない。分かるように表示してほしい。</p>	<p>防災倉庫についてのお尋ねですが、市で管理している水防倉庫に保管してある資機材は、主に水防活動を行う市の職員や消防団員が必要に応じて使用するものですが、ご指摘のような意見もあり、本年既に水防倉庫の表示板を設置しました。なお、消防団の方々には、毎年梅雨前に、消防団幹部会議において、水防活動への協力をお願いする中で、水防倉庫について、周知をしているところです。(執行部との協議結果)</p>
45	県主	<p>犬のうんこの注意看板のところにまで犬のうんこがある、困っているようにかしてほしい。</p>	<p>犬のフンの処理は、犬の飼い主の義務として法律等でも規定されているところです。</p> <p>ご質問のとおり、道路端など地域の皆さんが生活されているすぐそばに犬のフンが放置され、ご不快に感じられているように「フン害」は後を絶ちません。</p> <p>現在、その対策としては、必要とされる自治会等の団体もしくは個人に「ぼくのフン、かたづけて～フンの後始末は飼い主の責任です。～」の看板をお配りし、設置していただき、環境美化を呼び掛けています。また、飼い主が特定されれば、市(環境課)または岡山県動物愛護センターで、その飼い主に対しまして直接指導をさせてもらうことも行っています。</p> <p>今後も、現状の対策とともに市広報等での啓発は続けて参りますが、このような啓発にも限界があり、自治会等地域ぐるみで地域の皆さんが声をかけあうなどの取り組みを行っていただくことがより効果的と考えております。そのためには、地域の皆さんのご協力が欠かせません。</p> <p>地域の環境美化について、ご理解とご協力をお願いします。(執行部の回答を参考に協議)</p>

46	県主	<p>防災で使用する土嚢の中身は畑の土を入れればいいと言うわけにはいかない。工事の残土を集めておいて使えばいいと思うが、指定があるのか。地区の人や地域の人把握していなければいけないのではないか。各地区の市有地に確保しとけばいいのではないか。</p>	<p>土のう袋に入れる最適の土は、用途によって異なりますが、真砂土であれば、水防活動、そして、土砂崩れ防止等、多種多様に利用できると考えます。土のうは、河川や水路から水があふれるのを防いだり、家屋へ土砂や水が浸入するのを防いだりする場合に使っており、その多くは市で保管している土のう袋を利用して、消防団や地域の方々でつくっていただいております。したがって、消防団を初め地域の方々が事前にどこの土を入れるかということをご確認しておくことも必要ではないかと考えます。</p> <p>なお、土のうへ入れる土を各地域へ保管することについては、地域の場所を指定していただき、適正な日常管理をしていただければ、事前に用意することはできると考えておりますので、都市建設課(62-9524)までご相談いただきたいと思います。(執行部との協議結果)</p>
47	県主	<p>門田川の改修について、実態的には改修に入っているのだが、何十年もかかっている、何年かかるのでしょうか。決壊すれば、災害で直してもらえるのか。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。</p> <p>一級河川門田川の管理者である岡山県に照会したところ、「一級河川門田川の河川改修は、平成13年に地元要望書を受けて、稲木川合流点から上流約900m区間について、平成13年度から事業に着手し、平成24年度までに稲木川合流点付近のバイパス河道整備及び同合流点から(有)真生産業前市道までの堤内地側盛土整備(ただし、未買収地を除く)を行っています。</p> <p>用地買収は概ね完了しているが、相続等をはじめとする諸問題により一部未買収用地(4筆)が残っています。</p> <p>完成形河川断面による整備が望ましいが、早期の事業効果発現のために暫定断面での整備も検討しており、併せてコスト縮減にも取り組んでおります。</p> <p>平成25年度は、バイパス河道と現河道との合流部の河道整備を行うとともに、サイフォンの耐震及び仮設工の修正設計を行っています。また、今後の工事の進め方について、地元関係者との協議を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>河川改修は下流から進めていく必要がありますが、未買収地があることから事業の完了予定については現時点では未定です。</p> <p>また、災害等により決壊した箇所については、早急に復旧作業を行います。」との回答をいただいております。</p>
48	県主	<p>私は西方町の向山の西というところに住んでいる。私の前までは道が広がっている。そこから先は車が行きかいはできない、車が一台しか通れない。工事の方がこの後どうなるのかと確認したら、きの子荘までやるのにあと3年かかるといわれた。本当にできるのか、これを確認したい。</p>	<p>[回答済み]</p> <p>お尋ねの3年は平成24年度から平成26年度までの工事計画のことだと思われます。その3年度で60mを整備することを予定しておりますが、その後の計画は、用地取得及び地元の方のご協力なくしては整備できません。今現在未定でございます。</p>

49	大江	<p>「頑張る地域応援補助金」の考えについて、大江は5月申請し、審議がありました。そのとき気がつきました。あまりにも審議委員に教育に携わる方が多い。その方が言われるのは、「是非とも子供さんを全町づくり協議会には参加をして欲しい。あるいは活動を一緒にして欲しい」という意見が非常に私の耳に残っています。というのが我々は子供を中心にする事は最後の考えで、まず今我々のする事は人間として今の年代として考えてまちづくりを起こすことをまず第一歩とし、次に子供を巻き込んでいくことが当然のことと考えているからです。</p> <p>それが「最初から子供を巻き込んだ事業でないと補助金は出さない」という意見を頂きました。それでは考え方自体も私達は片寄よってくる。子供を巻き込んだまちづくりでないといけないと、非常に耳に残りました。まずまちづくりと言うものは今、活動をしている我々が今後の大江の事について一生懸命に考えて、それを成功させて始めて子供を巻き込んで、大江として益々次世代に繋ぐ活動にして行きたい、と思うのです。</p> <p>しかし審議会の委員の方は、まず子供を巻き込む、子供と一緒にしてくれと言う意見が非常に多い、明日ですか7月で申請した審議会があると思います。このようなこと、非常にもう初めから申請をしてその答えも当然わからない、私非常に心配しております。そのことも少し議員の方に、もしよろしかったら、そういう審議の仕方、人選の仕方を考えていただければ、(ありがたいと思います。)私は一年目です。二年目、三年目も続いて色々なまちづくりにそれが取り入れていけるのではないかなと思います。どうぞ宜しくお願いします。</p>	<p>市としましては、子どもたちの参加をどのようにするかについては、あくまでも協議会の中で検討され合意形成いただければ良いものと考えておりますが、審査委員のアドバイスにつきましては、専門家や有識者による公正・公平な検証の中で、より効果的な事業となり得るものとしての貴重なご助言であると認識しておりますので、協議会で十分ご検討いただきながら事業を進めていただきたいと思います。(執行部の回答を参考に協議)</p>
50	大江	<p>手元にある第二回市民の声を聴く会の資料中、15番と17番ですが15番では、仮置きは可能ですが、あとの運用が明確であればと書いてあるが、17番については跡地の利用計画については現段階では未定です、とありますがどちらを信じればよいのか。</p> <p>「平成の森」としてお借りした土地でグランドゴルフとか散歩コースとかをつくっている。ここへ行く途中ですのでとても便利のいいところなので今後の利用計画があれば電気を付けるとか、とても楽しみにしている所ですが、利用計画が無いということになれば、とてももったいないと思っていますので、井原市のために何か役に立つ方法がないかと思うので、そこらあたりもちゃんと地元伝えて頂きたい。</p> <p>ソーラーを設置すると言う考えも地元では思っています。温泉施設とかも含めて考えています。</p>	<p>担当部署へ、跡地利用については、地元と協議をし、利用計画を示すよう依頼しました。</p>
51	大江	<p>循環バスは何年契約ですか。バスには殆んど乗っていない。車を小さくして経費を削減したらどうか。</p>	<p>ご意見は執行部にお伝えしました。</p>

52	大江	<p>請願に関する審議の在り方についてお願いします。  TPPIに関する参考の意見陳述をしましたが、結果は不採択になりました。国政の問題ではあるが、百姓としての考え方で意見を述べました。反対をするのは議会の見識であるが、既に始まっている話に市議会として意見書を出すことは相応しくない、という判断はわかります。それは議会の見識ですから。  それにしても残念に思ったのは、私に対しての質問が一言も無しに不採択になりました。不採択になる前にもう一度私に意見を言う場を与えてほしかった。  政治を身近にする事は国政でも取り上げてほしい。一言でも意見を述べて頂きたい。</p>	<p>ご提言ありがとうございます。  今後、ご意見を踏まえ、議会として研究してまいります。</p>
53	大江	<p>相原公園の桜の開花が少ないので、植え替えてください。  公園には、さざんか、さつき、つげとかあります。植木の剪定は地元がしている。せめて年に一度位は予算を付けて、専門の方に見て頂きたい。  しょうぶ園があった。あじさい園もあった。いずれも日照りで枯れてしまった。もっと研究して折角の水辺の活用を考えてください。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。  今年度、樹木医によりソメイヨシノの樹勢診断を実施しており、この診断に基づき、来年以降、計画的に改善していきたいと考えております。  相原公園の管理につきましては、地元団体に管理業務をお願いしており、年間を通しての清掃業務のほか、嫁いらず観音院の大祭が行われる春と秋を中心に、定期的な植木の剪定や草刈り等を実施していただいております。  当該地は、当初、「しょうぶ園」として管理運営しておりましたが、平成16年に現在の「あじさい園」となっております。  園管理については、市内の社会福祉法人に業務委託し、施肥や除草等を行っておりますが、あじさいの開花状況が思わしくありませんので、植栽する植物の種類や管理方法などについて、今後研究してまいりたいと考えております。</p>
54	芳井	<p>連合会長や公民館長の立場、議員さんとの賃金のあり方も考えてください。</p>	<p>自治連合会長は、任意の自治会の上部組織として地域の自治会の取りまとめをしておられ、市と地域とのパイプ役でもあります。市からは謝礼として、自治会の戸数に応じて一戸当たり170円の報奨金をお支払いしています。また、公民館長につきましては、社会教育法に定められた事業に取り組んでいただき、市から月額43,000円の報酬をお支払いしています。一方、市議会議員につきましては、地方自治法の規定により議員報酬を支払うこととされ、その額は条例で定めることとなっております。このように、自治連合会長、公民館長、議員はそれぞれ法に基づくものとそうでないものがあり、報酬等の額も条例の規定によるものとそうでないものがあります。また、協働のまちづくりを推進していくためのまちづくり協議会の組織につきましては、その地域ごとに地域の人自ら地域の課題を解決するため自主的に組織作りを行っていただき、特色ある地域づくりができるようお願いをしているところですのでご了承承願いたします。</p>

55	芳井	<p>井原放送の件ですが、今年の二月議会の最初の議会の録画を夜に編集して流している。2月28日の放送、生中継はまともに流しているが夜には編集して流している。最終日のものはその日に流してない。</p> <p>傍聴にいていたのですが、ここは流さないだろうなと思っていたら流れなかった。井原放送へ聞いたら「市の方から言われたから流せなくなりまして」と言われ市の方が圧力をかけるのなら生中継する必要はない。それでそれをいつ流すか聞いたら2月25日に流すと土曜日に流すとそれを皆知っているのか。誰も知らない。2月25日に流すものはやらせた。地元のニュースを即座に正確に流すのが基本でしょ。生中継は生としてちゃんと流して頂きたいという要望を伝えてください。</p>	<p>平成25年2月定例会一般質問2日目において、議員の発言に一部不適切な部分があり、放送法に触れる恐れがあったため、当日の再放送は、井原放送と議会事務局の協議の上、関係部分の発言を削除して再放送することとしました。翌日、市民の方から、削除した部分も放送すべきとの指摘があり、再度、議会事務局より不適切な部分のみ削除して再放送するよう依頼しました。しかし、3月11日の再放送では、井原放送の編集ミスで関係議員の発言部分すべてが削除されたものが再放送されました。翌日、井原放送から、議長あてにお詫びと依頼どおりのものを例外として3回目を再放送させていただきたいとの申し出がありました。これを受け、全員協議会で全議員に報告し、了承を得たため、一般質問の1日目を3月18日(議会最終日)に、2日目、3日目を25日に再放送されました。また、これによりまして、最終日の当日の再放送が後日に変更となりました。なお、お詫びと日程変更につきましては、18日の本会議生中継中に告知されております。</p>
56	芳井	<p>庁舎でのエレベーターの利用のことです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長、職員は階段、議員は特権意識がありエレベーターを使っている。職員さんは公僕、議員は 特別公務員です。公僕ですから意識改革を是非してください。磨きを掛けて誇りある議員に成長して下さい。</li> <li>・お金を使って視察研修をされてもその結果はすぐには出ないが、行政視察した項目は市民に効果を伝えてください。</li> <li>・基本条例に遵守すると誓約書を書いて頂きたいと思います。辞職勧告を受けた議員が最後まで辞めなかった、こういうことが無い為に。議員の資質をたかめて頂きたい。</li> </ul>	<p>今後とも、議会基本条例、及び議会議員政治倫理条例を遵守してまいります。</p>
57	芳井	<p>定数を少なくしろというのもいいですが、金額は今のままで人数を倍にしてもいいのでは。</p>	<p>定数につきましては、議会の中で市民の声を聞きながら考えてまいります。</p>
	芳井	<p>地震の問題で法面にコンクリートをして保護する方法とかあります。安く付く方法があればそうしてほしい。</p>	<p>担当部署へ、工法を工夫していただくよう依頼しました。</p>
58	芳井	<p>教育のことですが、市立高校、興譲館、井原高校、があります。特色のある3つの高校のあり方をどう思っているのか、3つの学校の特色を活かして町づくりをしていって頂きたい。</p>	<p>ご意見は執行部にお伝えしました。</p>
59	荏原	<p>13P「空き家バンク」の件です、大変いいことですが契約までは難しいのではないかと。7件の契約実績はどこから来た方でしょうか。県内でしょうか、県外でしょうか。啓発はどうしているのですか。7件入った方の感想は</p>	<p>7件の内訳につきましては、県内の方が4件、県外の方が3件となっています。啓発につきましては、市のホームページや広報紙などで呼びかけているほか、自治連合会長会でも物件の紹介依頼をするなど、積極的なPRを行っています。また、入居後の感想につきましては、現在はお聞きしていませんが、今後はお聞きするように依頼していきたいと思っております。</p>

60	荏原	<p>14P観光行政についてですが、個々に出てこないのですが完結したのですが、手元に、第二回の質問と回答書を頂いていますが矛盾していませんか。当時の委員長もいますのでくどくど言いませんが、積極的に取り組んできましたが、新しい議員になって行っていないように思いますがどうなっているのですか。是非ですね、こうした取組みは継続していくのが大切なんです、今後もやって行くというだけではなく、観光に力を入れていこうということは北条早雲だけではなく、子守唄、ごんぼう村、那須の与一もあります、観光行政は井原市として大きなテーマだろうと思いますので、協議事項として是非やって行って頂きたい。議論だけするのではなく活字に起こして頂きたい。</p>	<p>地域の文化や資源の活用も含め、観光行政について今後も取り組んでまいります。</p>
61	荏原	<p>小田川の河川の浚渫、樹木伐採について一級河川の観音橋の上流から薬師橋の上流区間が河川の流れが非常にゆるい。河川の幅も広く堆積した中須が出来たりし雑木が茂って取水時には流水を阻害して水位上昇の原因になる。もう一つ「下谷川」のとの合流地点でもあり、「下谷川」の流れもスムーズに行かず樹木は堆積し、天上川ですので水位が上昇している水門等の問題も含め水位が上昇しますと公民館、小学校を含め低いところにあるので冠水するというこによって家屋の浸水が十分に考えられる。</p> <p>ハザードマップによると100年に一度の雨量があることを想定していますが現実的に内寺川も下谷川上流等が増水すれば浸水すると、県の関係等となりますが、笠岡市・井原市・県と河川の中が行政区分が分かれますが河川の樹木伐採を協議して戴きたい。</p> <p>二点目、押撫(おしなで)薬師橋線、小田川にかかる橋ですが草刈等をやってみてわかったが、上部のコンクリートがはがれ鉄筋も露出しているので、早急なインフラ整備を笠岡と井原市とちゃんと協議してください。</p> <p>三点目、議会改革について、議員の削減について今年の選挙で20人にしたが、まだ多いと思う。他市にくらべても議会としてはどう考えているのか、市議会の基本条例が平成23年4月から議員さんも取り組んでいます、今回新しい議員を含め十分理解していないのではないのか。</p> <p>四点目、議員選挙の投票率が悪い。議員の日常活動のあり方が悪いのではないのか、サラリーマン化しているのではないのか、出部の会場でも厳しい意見がでたと聞いていますので、定数は4名ないし5名の定数削減で、できるのではないのか聞かせてください。</p>	<p>担当部署と協議した結果を回答します。</p> <p>河川の浚渫、伐採については、一級河川の管理者である岡山県に照会したところ、「小田川の樹木伐採及び河道掘削については、土砂の堆積や樹木により、川の流れが阻害されている箇所について、即効的な流下能力の向上をはかり、水害のリスクを軽減させることを目的に行っていますが、多くの要望箇所があり、相当な規模の土砂掘削及び伐採となり、要望どおりの進捗状況とはなっていません。井原市においては、市所有の残土処分場に掘削土砂を無償で受け入れてもらうなど、コスト縮減を行い水害リスクの高いところから順次、進めておりますのでご理解ください。」との回答をいただいております。</p> <p>薬師橋については、平成21年度に橋梁点検を実施しており、桁自体に損傷はなく、落橋の危険性はないものと判断しております。しかしながら、地覆、高欄、橋脚等に細かい損傷が見受けられるため、今後、修繕を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>また、笠岡市分につきましては、本市と連携して修繕計画を進めていただけるよう、笠岡市と協議してまいりたいと考えております。</p> <p>定数につきましては、議会の中で市民の声を聞きながら考えてまいります。</p> <p>また、議会基本条例につきましては、その趣旨を十分踏まえて議会活動に取り組んでまいります。</p>

62	荏原	<p>市のまちづくり協議会に関し、地域の高齢者の実態のアンケートを実施しました。荏原地区の中に病院、医療機関、スーパー、専門店、商店、銀行、金融機関が全く無い。地域の運転が出来ない高齢者にとっては大変なことである。息子がたまに帰ってきたときに買い物に連れて行ってもらうとか、近所の人に買い物に行かれるときに一緒に連れて行ってもらうとかしている。これは遠慮があるとかで中々頼めない、今現在運転ができて10年、20年先には運転も出来なくなる。そういう実態の方たちが増えてくる。病院や商店を設置するには色々な問題があると思いますが、私たちが市民として生きていく上で生活の範囲が制限される。このことは非常に大きな問題ですから、市議会としてもこの問題を、全体で住み良くなって行くにはどうしていったらいいか議会でも検討をして戴きたい。</p> <p>審議会の中に市外の審議委員を使っているが、教授とか有識者とか主なメンバー4~5人で審議をする、外部の人を呼べば経費も掛かる、申請について審査するのは市の職員でいいと思うが、市の職員と色々腹を割って話をして決めればいい。今後の審議委員のありかたの検討をしてください。最後に8月22日の中国新聞に出部の場外舟券売り場のことについて出ていたが、国土交通省が開設を認可したと出ていたが、議会のほうでも論議をされて市の考えであるとか地元の方針で決められたのでしょうか、地元の井原市の青少年を守る会の方のコメントが「住民への説明が無く残念」と言われていますがどうなのか。</p>	ご意見は執行部にお伝えしました。
63	荏原	<p>高越城址は井原市全体の宝、観光資源でありますので早雲祭りは井原市と地元の協賛です。早雲祭りも24回してきた。議会の力も借りながら顕彰する活動へどんどん巻き込んでいけたらと考えています。我々「民」が出来ること、今回小田原市へ町づくりの関係で40名行きます。</p> <p>これは民間交流です。行政執行部は長年にわたって5月の北条五代祭り、北条五代観光推進協議会へのシンポジウムへの参加。執行部は出席していますが議会同士の参加はありません。</p> <p>今後は、皆さんにしか出来ないこと、急に議会同士と皆さんと言うわけには行かないので、せめて井原市の議長、小田原市の議長との交流ぐらいはまず取り組んでいただきたい。小田原市は井原市と友好親善都市に匹敵するくらいだと思います。小田原市の議長と井原市の議長との交流を議会も持って頂きたい。大河ドラマはてんぶらではないので、議会としても後押しをしていただきたい。議長に伝えてください。要望します。</p>	ご提言として、承りました。



64	荇原	<p>ここ2カ月ほどで急病人が2人も出て、救急車が家まで上がってくれないのはどうしてか、道路が狭いなら狭いで何らかの対応があると思いますが宜しく願います。</p> <p>関連補足 ワンコインバスが空気を積んではしていますが、車を小さくして経費を少なくして手広く回してほしい。</p>	<p>消防では通常時の管内パトロールにおいて、緊急車両出動時に運用可能な道路の確認と効率的な経路の把握に努めています。救急事案発生場所に至る道路が進入困難及び進入不能な場合では、ストレッチャーや担架により救急車まで搬送を余儀なくされる場合もあります。また、搬送時間の短縮が見込まれるときには、救急車と軽四輪広報車の2台が同時に緊急自動車として出動し、直近まで広報車で行き、患者収容後救急車に乗せかえての搬送を行う場合もあります。いずれにしても状況に合った最も効率的な搬送が行われるようケース・バイ・ケースの対応に努められています。</p> <p>ワンコインバスについてのご意見は、執行部にお伝えしました。</p>
65	荇原	<p>踏み切りが3箇所もあるのは荇原だけで、3箇所もあって救急もこまる、荇原の駅舎だけ屋根が付いていない、客は雨が降ったら非常に困っている。井原鉄道の社長は井原市長だと、この前聞いたら荇原の駅は耐久性が無いから出来ない、と言われたが出来ませんか。踏み切りもどうにも成らないのですか。</p>	<p>プラットホーム関係の施設の整備につきましては、井原鉄道の主要な株主である9自治体からいただく補助金で対応する仕組みになっており、毎年経営内容の審査をパスしなければなりません。現在は、お客様の安全確保の観点から、線路・車両関係等の整備を重点的に進めており、ホームの雨よけ屋根の延長は大変難しい状況にありますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p> <p>また、踏切の改修につきましては、鉄道路線と生活道路が平面交差する場合、地域の皆様の通行の安全を確保する上で、遮断機付きの踏切はなくてはならない大切な施設であります。荇原地区の3か所の踏切につきましては、遮断機の下りている最長時間は約1分30秒ですが、3か所同時に降りることのないように工夫していますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p>
66	荇原	<p>避難場所の件ですが、あれを指定した人は実際に避難を経験した人がつくったんですか。青木公園の避難場所にしてもあんな山の上に年寄りが行くこと自体無理なことで、執行部へねじを巻いてください。</p>	<p>避難場所については、いろんな災害に応じておりますので、無理なところへの避難は避けていただきたいと思えます。荇原地区には小学校、ふれあいセンターや公民館等、平地にもございますので、一番避難に安全な場所を選んでいただきたいと思っております。例えば、洪水になった場合など、高台がメリットとなる災害の時は、青木公園のような場所に避難していただくなど、使い分けていただきたいと思えます。(執行部との協議結果)</p>

67	荏原	<p>幼稚園でお世話になっています。荏原の幼稚園を綺麗にして頂き有難う御座います。子供も大変喜んでいますが、預かり保育もしていただき働いている保護者は大変助かっていますが、夏休みの預かり保育ですが、教育委員会のほうにも言ったのですが8:30～5:00までの預かりになっています。やはり働いている保護者は、夏休み前、通常時は7:50から預かっていただいているのですが、夏休み8:30ですと働いている保護者は預けられないで、ほかの一時保育のほうで7:30から預かってもらうと一時保育の保育料と預かり保育の保育料と幼稚園の保育料となると、普通に保育園の保育料のほう安くなる。</p> <p>保護者の考えは地元で育てたいという気持ちで居るのに、預かっていただけないとせつかく3年保育になり幼稚園も新しくなったのに、来年以降の募集は保護者として幼稚園がいいよって声はかけれない。</p> <p>教育委員会に行くと各幼稚園のほうで優遇している出部幼稚園もある。荏原は今年が初めてなので、早い人で8:20なのでやはり幼稚園へは預けられないという保護者も今年は出たので、今年度はちょっと我慢してください、と保護者に説明があったので、一時保育を利用しながら働いている保護者も居るんです。夏休み前から預かってもらっているのに8:30から預かるということになるのか判らないんです。</p>	<p>幼稚園の預かり保育の受入時間につきましては、保護者等の相談を受けて、受入時間を早めるなど個別に対応することとされておりますのでご了承願います。</p>
68	荏原	<p>農道を修繕してほしいと要望していますが、水道工事の関連の車両が通って益々悪くなったのですが要望も踏まえてどうなっていますか</p>	<p>お問い合わせをいただいた後に早急に対応しました。</p>